

カンタンお手入れガイド

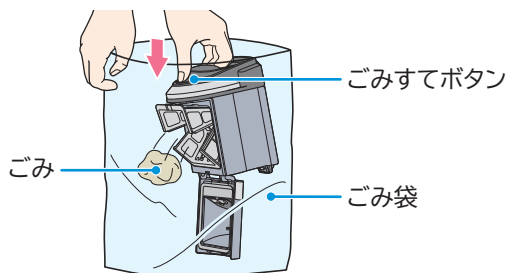
詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。
また「取扱説明書」の「安全上のご注意」を
お読みいただき、正しくお使いください。

こまめなお手入れがサイクロン式クリーナーの強い吸引力を保ちます。

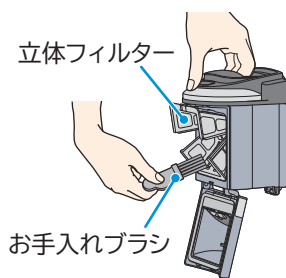
ごみの捨てかた

①「立体フィルター」のごみを捨てる

- 1** ダストケースを大きめのごみ袋に入れ、
ごみすてボタンを押す



- 2** 付属のお手入れブラシで、
立体フィルターの目詰まり
を取り除く



⚠ 注意

けがのおそれあり

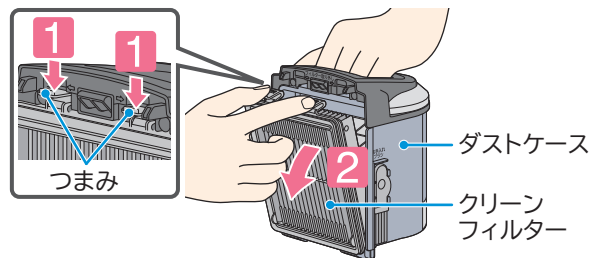
ガラスの破片や虫ピンなど鋭利なものを誤って吸込んでいる場合があります。注意してお手入れしてください。

お願い

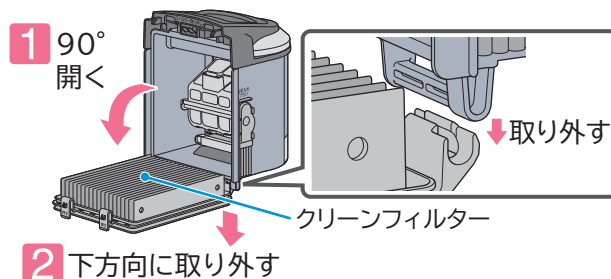
付属の「お手入れブラシ」以外のブラシは使用しないでください。

②「クリーンフィルター」のごみを捨てる

- 1** ごみを捨てる
ダストケースをごみ箱の上または大きめのごみ袋に入れ、
クリーンフィルターのつまみを下に押し下げながら、
矢印の方向に開く



- 2** クリーンフィルターを取り外す

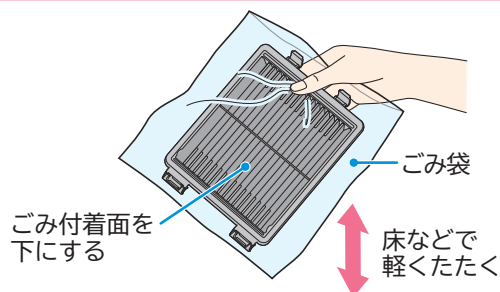


- 3** クリーンフィルターをごみ袋に入れ、床などで
軽く5回程度たたいて、ひだの奥にたまった
ごみを取り除く

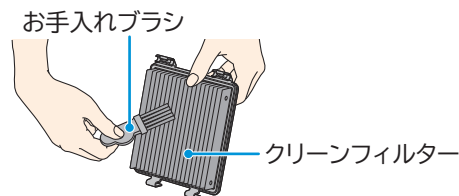
⚠ 注意

傷を付けるおそれあり

床に傷が付くおそれがある場合は、新聞紙などを厚めに敷いてください。



- 4** クリーンフィルターの表面に付着したごみをお手入れ
ブラシで取り除く



お手入れ後は、取り外した逆の手順で
取り付けてください。

■ティッシュペーパーを使用すると、ごみ捨てがさらに簡単・清潔になります。
「取扱説明書」の「ティッシュペーパーの取り付けかた」をご確認ください。

水洗いのしかた(ダストケース・サイクロン室は丸洗いできます)

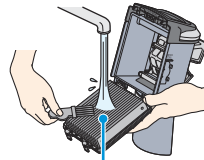
- ダストケースのごみを捨てても「本体のランプが赤点滅した」、「吸込力が弱くなった」ときは、各フィルターを水洗いしてください。
- 各フィルターを水洗いしたときは、十分に自然乾燥させてください。
クリーンフィルターの乾燥には約12時間必要です。(乾燥時間は、環境や季節によって異なります)
ぬれたままでご使用になると、フィルターが早期に目詰まりし、吸込不良や異臭発生の原因となります。

お願い ●付着しているごみは、軽く落としてから水洗いしてください。
●付属の「お手入れブラシ」以外のブラシは使用しないでください。

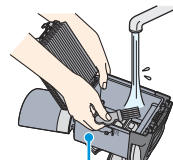
1 「ダストケース」を水洗いする

お手入れブラシで水洗いする

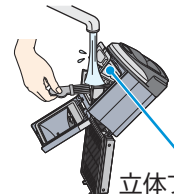
- クリーンフィルターのひだの奥にたまったごみを水で流してください。
- 取り外してお手入れすることもできます。
- 水洗い後は、十分に自然乾燥させてください。



クリーンフィルター



ダストケース



立体フィルター(表面)



警告

けがのおそれあり

ダストケースふた、クリーンフィルターを開けるときは、ダストケース下部を持たない手を挟むおそれがあります。



注意

けがのおそれあり

ガラスの破片や虫ピンなど鋭利なものを誤って吸い込んでいる場合があります。注意してお手入れしてください。

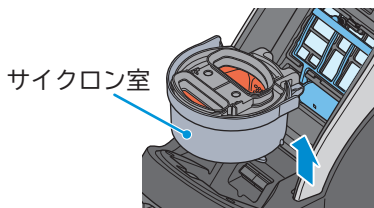
お願い

立体フィルターは強く押し洗わないでください。破損の原因となります。

2 「サイクロン室」を水洗いする

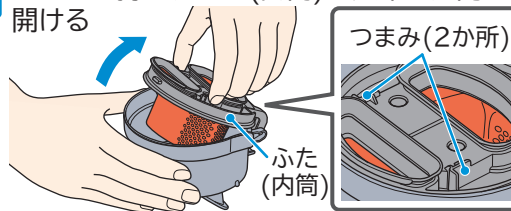
サイクロン室を取り外す

1 取り外す



サイクロン室

2 つまみを持ち、ふた(内筒)を矢印の方向に開ける



つまみ(2か所)

ふた(内筒)



注意

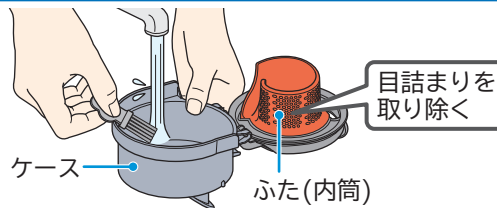
けがのおそれあり

ガラスの破片や虫ピンなど鋭利なものを誤って吸い込んでいる場合があります。注意してお手入れしてください。

お願い

開けるときにゴミがこぼれる場合があります。新聞紙などの上で開けてください。

サイクロン室を水洗いする



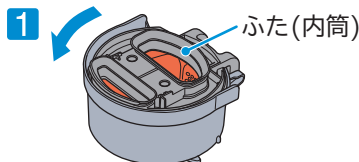
ケース

ふた(内筒)

目詰まりを取り除く

サイクロン室を本体に取り付ける

1 よく乾かしてから、ふた(内筒)を閉める



1

ふた(内筒)

お願い

ふた(内筒)はしっかりと閉めてください。しっかりと閉まっていない状態で本体を運転した場合、サイクロン室付近から異音があります。

2 本体の溝とサイクロン室の突起を合わせる

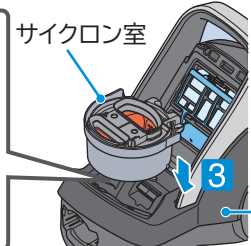


突起

2

溝

3 奥まで押し込む



サイクロン室

3

本体

強い吸引力でお掃除していただくためには、こまめなごみ捨て、フィルターのお手入れをおすすめします。「取扱説明書」の「ごみの捨てかた」をお読みいただき、ダストケースのごみは、「ごみすてライン」(目安)を超える前に捨ててください。ダストケースのお手入れをしても「吸込力が弱い」、「運転中に止まる」などのときは修理を依頼される前に、「取扱説明書」の「お困りのとき」をもう一度ご確認ください。

商品情報やお取り扱いについてのご相談窓口

TEL 0120-3121-11 携帯電話・PHSから 050-3155-1111(有料) FAX 0120-3121-34

(受付時間)9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日・祝日) 年末年始は休ませていただきます。